

歩け歩け運動に300人 親子づれで楽しい1日

恒例の体力づくり、歩け歩け運動が10月25日に行われ、小学生や親子づれなど約300人が参加しました。(写真下)
ことしの目的地は九町越公園。役場前、豊之浦小学校、二見小学校からの三つのコースから出発してそれぞれ目的地を目指しました。役場前出発コースからは約5キロメートル。みかん畑と美しい宇和海を眺めながら一時間半ほどで到着。九町越公園では、ゲームやクイズ、トリムコースなどで楽しい一日を満喫しました。



「町民会館」建設はじまる

来年十二月に完成予定

町民会館は、役場庁舎東側の旧伊方診療所跡地に建設しているもので、鉄筋コンクリート一部鉄骨造六階建て延五千四百十五、二五万メートルあり。

本町が、以来の一大事業である「町民会館」の建設が九月三十日にスタート。来年十二月完成をめざし、現在基礎部分のコンクリート打ちが順調に進んでいます。

建設物は中央公民館施設、原子力階はロビー、原子力展示ホール、監視施設、原子力情報センター、中央公民館事務室。

一部庁舎の四つの複合施設からなり、エレベーター機や蓄熱方式による冷暖房施設、レダー光線を使った警備装置などの近代的な設備を数多く整えています。

また、現在の庁舎から行き来できるようになり、三階は、和室(二室)、茶室、調理実習室、工作室のほか四つの階には会議室二室のほか、結婚式取りかき、五十七年十二月には各階の主な施設を見ますと、一研究室があり、四室通して利用す

場には会議室二室のほか、結婚式取りかき、五十七年十二月には各階の主な施設を見ますと、一研究室があり、四室通して利用す

場には会議室二室のほか、結婚式取りかき、五十七年十二月には各階の主な施設を見ますと、一研究室があり、四室通して利用す

場には会議室二室のほか、結婚式取りかき、五十七年十二月には各階の主な施設を見ますと、一研究室があり、四室通して利用す



騒音、振動防止対策から新工法を採用

控室(和室二室)があります。工費は、本体工事が十四億六千万円。庁舎の合併浄化槽や原子力展示関係の工事費などを含め、なんと大変な迷惑をおかけします。十五億七千六百五十万円で、この町民会館の建設工事は大成建設株式会社が請負、基礎部分の打ち工事は、振動防止対策の抗打ち工事を採用、十一月十日までに地下三メートル地点に直徑七十七センチメートルから百四十七センチメートルの基礎杭六十四本を打設しました。

県下有数の「教育文化施設」



エレベーター2機、レダー光線を使った警備装置など近代的な設備を数多く備えています。

有寿来小に学研教育賞

県下で一校に輝く

児童数三十八人、町内唯一の地域をあげ教育活動に取り組む番小、有寿来小学校(岡野一校)でいることが認められ、全国で六十三校、県下では一校のみ選ばれ、学研教育賞に輝き、十月十六日同校で表彰伝達式が行われました。

伝達式には、学研教育賞の制定社である学研研究社から、中村愛のみなさん方にとっても嬉しい二賞と盾、副賞としてたかさんの図書が贈られました。

学研教育賞

学研教育賞とは、東京の書籍出版社「学研研究社」が昭和二十一年に制定。文部省や教育機関などの後援を受け、ことし二十六回目。

この賞は、教育活動を通してすぐれた業績をあげている学校の中から、毎年各県一校程度の割合で贈られているものです。

本町では第九回目に受賞した豊之浦小学校について、有寿来小学校が二番目の受賞。

両校とも、学校、家庭、地域の方々が一体となって進めている教育活動が広く認められたものです。

土地を売買するとき

一町歩以上は届出を

一定面積以上の土地を売買するとき、届出が必要であることを存知でしょうか。

これは国土利用計画法によって義務付けられているもので、契約をしようとする日(六週間前)までに、その土地が所在する市町村を、二万平方メートル以上、一町歩以上を売却する場合は、届出が必要になります。

本町の場合は一定面積とは、一万平方メートル(約一町歩)以上の土地です。

また、一筆ごとの面積は累積して下であって、いくつかを合わせて、その土地が所在する市町村を、二万平方メートル以上、一町歩以上を売却する場合は、届出が必要になります。

この届出をしないで土地取引を

忘れたところが要注意

—交通事故と火災—

毎年十二月になると増えるのが交通事故と火災です。

両方とも、忘れたところが要注意。ちょっとした気のゆるみで、かげがえのない人命や財産を引きまかせにできる可能性があります。

年末年始の交通事故防止運動は十月十一日から一月十日までの一カ月間です。飲酒、暴走運転をしない、させない、ようにしましょう。

また、町消防団では今年十二月十六日から三十日まで、年末夜警を実施することになっています。

加害者、被害者のどちらになっても大変なことです。みんな気を付け、町内から交通事故や火災をなくしましょう。

年末年始のゴミと戸籍

つぎの要領で行います

十二月十九日から一月二日までの六日間は、年末年始につき役場の業務は休ませていただきます。

ただし、「ゴミ」の収集と戸籍の一部受け付けは、つぎの要領で行いますので申出てください。

死亡届と出生届

年末年始の戸籍業務は休みますが、死亡届および出生届などは役場、町見交所とも即日直者が受け付けます。

特に死亡届は、火葬との関係がありますので早目届出ください。届出の際には死亡診断書、印章、年金証書、保険証などが必要です。



ゴミの収集日程

年末のゴミの収集は、二十九日(火)と三十日(水)に行います。

三十一日(木)から年明けの三日(日)までは収集しませんので、出さないよう協力ください。

きれいな町で、さわやかな新年を迎えましょう。

なお、一月四日(月)は町内全域の収集を行い、五日(火)からは平常どおりになります。わむを得ず中止したり、変更の場合はマイク放送などで連絡致します。

月日	収集時間	収集地区
12月29日(月)	午前8:00~8:30	湊浦、小中浦、川永田、中尾、伊町見地区
12月30日(火)	午前8:00~8:30	町内全域
12月31日から1月3日まで 収集休みます		
1月4日	午前8:00~8:30	町内全域

飛躍への第一歩を

着実にふみ出した年

この月には十月を迎え、残すところあとわずかになりました。みなさんのご家庭でこの一年はどうだったでしょうか。本町にはさまざまなことがありました。

異常寒波が始まり、伊予柑などの晩柑類や水道施設に大きな被害をもたらしました。

三月には、たぐさんの公共施設が完成。古原集会所、町見中学校特別教室、町見体育館、新川会館、湊浦公営住宅、向小集落地区改良住宅のほか補助事業を含め、めまると主なものだけで八施設、工事総額は七億七千二百六万円にもなります。

また、原子力発電所三号機増設問題。楽しかった町民大運動会や文化祭などもありました。

そこで、一年の締めくくりにあたり、この月の主なできごとを月を追って「カマフラポート」してみます。

地方の時代と言われる一九八〇年代。本町にとってまじく飛躍への第一歩を着実にふみ出した年と言えそうです。

しの主なできごと

から三号機増設問題まで

- 〇〇〇一 月 〇〇
- 十五日 成人式を挙行、新成人四十人出席(写真二)
- 十六日 補助事業で加間に町見柑集荷場完成
- 二十七日 みかん経営改善へ営農指導協議会を設立
- 三十日 古原集会所完成(鉄筋コン造り二階建百七平方メートル)
- 〇〇〇二 月 〇〇
- 十日 町内一周駅伝大会で須賀子一人が初優勝
- 十八日 国土調査事業完了記念式典(伊方武道館)
- 二十五、二十六日 異常低温で水道管、メーター凍結。約七百戸で四日間断水状態続く。
- 二十八日 町見中学校特別教室完成(鉄筋コン造り三階建)
- 町見体育館完成(鉄筋コン造り一部二階建、延一千五百三平方メートル)(写真三)
- 下旬 もどり寒波で柑類に約七億円の被害
- 〇〇〇三 月 〇〇
- 一日 消防団出初式(伊方中)
- 十日 三十三歳、四十二歳、六十一歳の、厄払い、を成人講座で共同実施(該当者百八人出席)
- 二十日 新川会館完成(鉄筋コン造り二階建)
- 湊浦公営住宅完成(鉄筋コン造り四階建、二十四戸)(写真三)
- 向小集落地区改良住宅完成(鉄筋コン造り三階建)



(写真4)



(写真2)



(写真1)



(写真3)



(写真11)



(写真10)

(写真9) (写真8)



(写真12)



(写真11)



(写真10)



(写真9)

(写真8)

- 〇〇〇八 月 〇〇
- 三十、四日 結核検診を実施(千七百二十六人が受診)
- 九日 町消防操法競技大会(第十五分団西)が二年連続優勝(写真八)
- 十九日 伊方原子力発電所、号機試験送電開始
- 二十三日 第一回婦人会フットボール大会が行われ、大浜チームが初優勝(写真九)
- 三十日 八西消防操法競技大会(第十五分団西)が二年連続優勝
- 〇〇〇九 月 〇〇
- 五日 第七回町民球技大会で川永田チームが優勝
- 十日、十三日 原子力発電所三号機増設に関する地区説明会を開催(八会場で千四百五十人出席)(写真十)
- 十七日 肺がん検診を実施(四十歳以上のヘビースモーカー1百七十人受診)
- 十九日 臨時町議会、伊方原子力発電所三号機増設促進を決議(写真十一)
- 三十日 町民会館建設はじまる(福田町長のクワ入れ)(写真十二)
- 〇〇一十 月 〇〇
- 二日 県議会、伊方原子力発電所三号機増設促進を決議
- 十日 町見地区町民運動会(町見中)(写真十三)
- 十一日 伊方地区町民運動会(伊方中)
- 中旬 コンビニエーターによる千五百人の健康診断を実施
- 二十五日 体力づくり、歩け歩け運動に三百人参加
- 三十日 補助事業で伊方町農協協賛果樹集荷場に低温貯蔵庫完成
- 町見中央農道全線舗装完了
- 九町に伊方気象観測局できる
- 〇〇一十一 月 〇〇
- 三日、四日 第六回文化祭(写真十四)
- 五日 県指定の地域社会学校教育研究会発表会開催(伊方小、伊方中)
- 十六日 みかん農家の密着型解消対策に千五百万円補助
- 十八日 南予用水事業「野村ダム」竣工
- 二十五日 町見地区の農集電話百八台一般電話化
- 三十日 伊方漁港(川永田)関連道路新設工事着工
- 下旬 町内の一般家庭の電気料金割引に(十月分から毎月額四百円)
- 〇〇一十二月 〇〇
- 一日 消防団防火演習を実施(火点一亀ヶ池)
- 二日 二教員住宅起工式
- 四日 第二回剣道大会(伊方武道館)(写真十五)
- 二十六日 年末検診はじまる(二十日まで)

